

## 第10回・伊豆八十八霊場巡礼報告書

報告者 後藤隆徳

年月日 2012年03月08日(木・晴)＝ 名、2012年03月25日(日・晴)＝ 名  
巡礼寺 三十七番札所・地福院(じふくいん)～三十八番札所・禅福寺(ぜんぶくじ)～三十九番札所・観音寺(かんのんじ)～四十番札所・玉泉寺(ぎよくせんじ)～四十一番札所・海善寺(かいぜんじ)～四十二番札所・長楽寺(ちょうらくじ)～四十三番札所・大安寺(だいあんじ)

距離 約4Km+約4Km+約8Km+約3Km+約2Km+約1Km+約0.5Km＝約22.5Km

タイム 下土狩5:35－河津駅6:15(トイレ)－乗安寺6:30－地福院7:20－禅福寺8:30－白浜神社9:05－外浦－観音寺10:30－玉泉寺11:30～12:45(昼食・休憩)－長楽寺13:30－海善寺13:45－大安寺14:10－金谷旅館

温泉 河内温泉(蓮台寺駅近く)＝金谷旅館千人風呂(1000円)

寺経費 玉泉寺・休憩(1000円)＝2回

天城峠を越え河津駅でトイレを済ます。3月に入り夜明けが早くなり楽になった。乗安寺前でバスを降りて巡礼開始。平日時風が強く、まだ3月の風は冷たかった。

ここから国道を南下しすぐ旧道に入る。以前、ここで間違っ一本前の道に入ってしまった。車が少ない旧道をノンビリ歩く。路傍には「ハマダイコン」の花が賑やかだった。「ハマダイコン」は、ダイコンの花にそっくりだが、根は小さく食用にはならない。

小一時間で地福寺着。平日時、ちょっと早すぎ住職はちょっと迷惑そうだった。私の下田の友人の元同僚で小学校の教師だったが、今は辞めてお寺に専念している。ここは、トイレが小さく少なく困ってしまう。この次の禅福寺の住職はお父上。入り口の看板は、江戸時代この地に「網地金山」があったと記されていた。

再び旧道を巡礼。車がほとんど通らないので静かで気持ちが良い。本来、巡礼とは、このようものだろう。旧道から一度国道に降りて、再び禅福寺に上る。

寺には住職・大バアさまがいた。住職がいるのは珍しかった。大バアさまは、機嫌が良くいろいろ話をしてくれた。出してくれた熱いお茶が美味しかった。

寺を辞し国道に出て白浜神社に寄る。伊豆最古の神社とあった。三島市の三嶋大社は、元々ここにあったという。段々移動して現在地に来たようだ。樹齢

2千年といわれる、御神木の「薬師の柏槨（びやくしん）」巨木がある。根元は大きな空洞の中には、薬師如来が祀ってあった。ここから白浜海岸を歩き、外浦に向かう。平日時、白浜海岸は、やや風が強く白砂が飛来し耳を覆った。休日時は、素晴らしいロケーションだった。



地福院



禅福寺



休日時、外浦に来るとオバさんが、ツワブキ（地元では、イソブキと呼ぶ）を採取していた。聞けば、美味しいと言う。茎に柔毛が生えた「みりっこい」ものが良いそうだ。私はまだ食べたことがなかったので、何本か採取し後日頂いたが、またフキとは違う食感で、とても美味しかった。最近、四国お遍路をしたが、四国でも食べていた。



イソブキ



伊豆の海

外浦でトイレを済ませ、裏道を須崎に向かう。この道は知る人ぞ知るルート。下田人でも知らない特別なコースだ。

頂上から急坂を下ると観音寺。平日時は、丁度葬儀の最中で外のお勤めだった。ババさまは忙しそうで、少しチンチンしていた。だが、休日時は打って変わってご機嫌だった。しかも、この87歳のババさまは、何と東京芸大卒業でピアノはバリバリの現役。時間があれば、1日5時間練習するそうだ。

で、今日は皆で歌を唄おうという。先に到着したH、Oさんは、すでに「1曲」済ましたという。

後から来た私たちに「さあ、やろやろ」で奥の廊下にあるピアノに案内され、「故郷」を歌った。ピアノの腕は流石だった。それにしても元気イッパイのババさまでした。私はこの寺は3回目だが、今までこのピアノの件は、知らなかった。前回まで昼食はこの近くの恵比寿島で摂っていたが、今回は来月「結願」で時間が貴重なので先を急ぐ。

急坂を上り切ると道は下田に下って行く。左に下田港を臨んでいくと玉泉寺着。お勤め後、今日はここで昼食と休憩。この寺はとても親切。特に奥さまは優しい。平日時は「イケメン」の若い副住職が寺の歴史を語ってくれた。話の中で強調したのが、唐人お吉は、歴史で言われているような女性でなく、違う人格だったの話。

一時間ほど休憩後、下田市内に入って行く。休日時、ここで「ワカメ」を採取している女性がいた。見れば公園の岩壁にワカメがたわわに実っていた。彼女は近くで美容院を営業だが、漁業権があるという。

沢山あるから持って行けという。ワラワラとスーパー袋を取り出し沢山貰った。帰って「芽カブ」を頂いたが、新鮮で美味しかった。葉ワカメは、半干しにして冷凍保存した。

この後、長楽寺、海善寺、大安寺の三寺を訪れ終了した。今回は、ちょっとハードでしたが、皆さまよく歩きました。ご苦労様でした。

合掌

ハイ、ピアノで一曲



見事な河津桜

